

水を持って水を制す! 臨床栄養に不可欠な脱水や水分貯留へのアプローチ

# やさしく基礎から「水分管理」 疾患・病態を見極めた栄養サポート

## 事例 学習

### どこに、どのくらい、どんな水(輸液)を選択する? 病態に合わせて根拠あるサポートを実践



#### 実践経験豊富な講師から学ぶ3つのスキル

- ① 脱水・水分貯留のメカニズムと水分補正の考え方
- ② 体内の水分変化と適切な輸液の選択
- ③ 疾患・病態別の投与水分量の見極めと栄養サポートへの応用

**佐藤亮介氏** 函館五稜郭病院 栄養科長  
川崎医療福祉大学 臨床栄養学科 非常勤講師

栄養サポートで著名な近森病院(高知県)で約10年の臨床経験を積み、臨床栄養部科長としても活躍。NSTや日々の栄養サポートを実践する傍ら、全国各地での講演や学会発表などを行う。2016年12月より現職となり、NST、栄養部門の業務改善に積極的に取り組んでいる。

**札幌** 18年**11月24日(土)** **道特会館**  
[時間] 10:00~16:00 札幌市中央区北2条西2丁目26

参加料 税込 一般 **18,500円** 会員 **15,500円**  
※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数12人。

日総研 14761

検索

#### プログラム

- 1. 今さら聞けない水分管理の第一歩**
  - 臨床における水分補給の重要性
  - 体液の電解質組成
- 2. 「脱水」と「水分貯留」をしっかり見極める**
  - 脱水の原因とサインを見つけよう
  - 脱水するとどうなる?引き起こされる病態をどう補正する?  
高Na血症・低Na血症/高K血症・低K血症  
高Ca血症・低Ca血症/高P血症・低P血症  
\*ただ過不足のあるものを補正すれば良いわけではない!
- 3. 輸液を使った水分管理を考える**
  - 補水(欠乏輸液)と保水(維持輸液)
  - 輸液の種類と使用する根拠
  - 事例で考える! 水分の変化と輸液の選択
- 4. こんな疾患・病態の時にどんな水分管理をする?**
  - 疾患・病態別の投与水分量の基本設定
  - 腎疾患~体液管理はできているか、体内水分貯留量を確認
  - 心不全~下痢への対応、治療を考慮した管理
  - 消化器疾患~消化器症状と経口保水液の活用

脱水

水分貯留

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材 日総研 検索

## 消化器看護 がん化学療法内視鏡

患者の病状と  
発症からの経過を統合  
隔月刊誌  
(年ぎめ定期刊行物)  
B5判 104頁 入会金 3,000円 年間購読料 16,971円(共に税込)

8-9月号 | アセスメント力向上特集

- 患者情報を生かすのはナース次第! 入院中の患者のアセスメントとケア
- 消化器がん化学療法を受ける患者のアセスメント
- 既往歴・手術歴のある患者に求められる内視鏡看護

消化器看護

検索

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> やさしく基礎から「水分管理」 疾患・病態を見極めた 栄養サポート[14761]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL( ) - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな			
[1] <input type="checkbox"/> <b>札幌</b> <b>11/24</b>	氏名 (受取 確認者)			送付先 自宅 ・ 勤務先
	生年月日	西暦 19 年 月 日		
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください			
	お客様コード	役職・部署	勤務先名	
ご連絡をお送りします。メールアドレス				

FAX ☎0120-052690 札幌 ☎(011)272-1821

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)